

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【宮城県】

1 実践テーマ	【 I V 】
2 実施対象者	学校名 : 大郷町立大郷中学校 対象学年: 全学年(8学級・190名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名(オリンピック・パラリンピック講演会、アスリート講演会) ③ その他(オリンピック・パラリンピックコーナーの設置) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	東京オリンピック・パラリンピックの機会を捉え、国際的な視野を育み、世界平和の構築に貢献する人材を育てる。
5 取組内容	(1) オリンピック・パラリンピック講演会 ①ねらい オリンピックやパラリンピックに関わる講話を通してオリンピックやパラリンピックに対する興味・関心を高めるとともに身近なイベントとして捉えられるようにする。 ②期日等 平成30年8月31日(金) ③講師 中村 幸弘 教頭 ④内容 生徒全員がオリンピックの歴史や記録に関わる講話を通してオリンピックについての理解を深めた。特に東京オリンピックや日本人メダリストについての講話は、生徒の興味・関心を更に高めた。また、生徒は、萩野公介選手の祖父母が大郷町在住であることに大きな関心を寄せていた。



(2) アスリート講演会

①ねらい

一流アスリートの講演を通し、アスリートが努力している姿や練習方法に触れさせ、生徒たちにより高い目標を持って自分を高めようとする気持ちを育む。

②期日等

平成30年12月12日(水)

③講師

ブラインドアスリート 佐藤 誠喜 選手

④内容

宮城県大崎市在住でパラリンピックを目指して日々の練習に努めている盲目アスリート、佐藤誠喜氏による講演会を実施した。幼少の頃からの生い立ちや競技に打ち込んできた佐藤氏の講演に生徒全員が感銘を受けた。多くの生徒が白杖の使い方を体験したり、盲目アスリートの体験談を聞いたりしたことはとても貴重な経験となった。



(3) オリンピック・パラリンピック特設コーナーの設置

①ねらい

オリンピックやパラリンピックに関わる特設コーナーを設置することで、生徒のオリンピックやパラリンピックに対する興味・関心を高め、互いに様々な情報の共有を図る。

②期日等

平成30年10月3日(水)～

③内容

生徒全員が作成したオリンピックやパラリンピックに関わるレポートを特設コーナーに展示し、全員が閲覧できるようにし、様々な情報の共有を図った。また、オリンピックに関わるイラストや写真を展示したり、校舎中庭に実寸記録を掲示したりしたことで、生徒のオリンピックやパラリンピックに対する興味・関心を高めることができた。



6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> • 様々な講話から、多くの生徒がオリンピックやパラリンピックについて理解を深め、興味・関心を高めることができた。 • 生徒全員が作成したレポートを互いに見合ったり、情報を共有したりしたことで新たな気付きや発見につながった。 • ブラインドアスリートによる講演会によって、多くの生徒はパラリンピックについての知識を深めることができ、競技者の苦勞についても実感することができた。 • 多くの生徒が「東京オリンピック2020」に興味・関心を示すようになった。
7実践において工夫した点 (事業の 特色)	<ul style="list-style-type: none"> • 郷土ゆかりのアスリートについて説明したり、実在の競技者による講演会を開催したりしたことで、生徒のオリンピックやパラリンピックに対する興味・関心を一層抱かせた。 • 昇降口にオリンピック・パラリンピック特設コーナーを設置し、レポートや写真を展示したことで、生徒のオリンピックやパラリンピックに対する意識の高揚を図った。
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 講演等をいただけるオリンピックやパラリンピアンを選定や依頼について、学校独自で開拓することの難しさを実感した。 • 校内において、来年度以降どのような形で事業を継続していくかを検討する必要がある。 • 教科等の様々な場面においても、学びの機会を広げていく工夫を図る必要がある。
9来年度以降 の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 今年度の事業成果を基盤として、校内独自の方法でオリンピック・パラリンピック・ムーブメントを展開していく計画である。